

子どもの生活に関する実態調査

こども・若者の意識と生活に関する調査

自由意見

基本的に原文のままを掲載しますが、明らかな誤字・脱字や個人等を特定するような文章及び表現等については、修正・削除をしています。

子どもの生活に関する実態調査－中学２年生

子どもの生活に関する実態調査－中学２年生 記入内容
大山地域にもう少し公共施設を増やしてほしい。
白岡市にテーマパークや大型商業施設が欲しい
勉強自由にできる施設がほしいです。
子どもが意見を発表・発信するだけでなく、それを聞いて実際にその意見などに取り組む機会を設けて欲しい
子ども無料で使えるバスをつくってほしい
虐待されて子どもなどにメンタルケアなどをおこなってほしい
自転車登校にしてほしい
暴走族を撲滅してほしい
新白岡駅周辺をもっと発展させてください。 流石に何もなさすぎます。
電車の駅が欲しい（西の方に）
なぜ政治家が脱税しても不起訴で追徴課税もないのに国民が脱税すると起訴や追徴課税がされるんですか？ 岸田政権は異次元の少子化対策とっていますが特にこれといった案も出してないし増税などでさらに少子化が進んでる気がするんですけど気のせいですか？ この前出された3人以上の子どもを扶養している世帯は大学無償化という方針がありましたがガバガバじゃないですか？3人いたらいちばん下の子の学費が四年間無償化されないじゃないですか。
自転車通学にしてください
家から学校まで2.5キロ。 自転車通学にしてください。
新白岡駅付近にこもれびのような自習できるところを作ってください。白い靴は泥汚れが目立つし真っ白な靴を探すのが大変なので古い考え方の決まりを無くして欲しい。制服を安く、可愛くして欲しい。テストか登下校しか着ないのに高すぎる。
岸田総理辞めろ 外人犯罪した奴全員強制退去させろ 国会で寝てる議員マジ辞めてくれ

子どもの生活に関する実態調査－保護者

子どもの生活に関する実態調査－保護者 記入内容
行政ができる子育てへの支援は金銭的なものだけではないと思います。コロナは5類になりましたが、まだ多くの制限が子ども達にかかっています。子ども達が伸びのび学べる環境を取り戻して欲しいと思います。
無駄では？
収入があったとしても、子どもが多いと余裕はない。収入の額面だけの判断はやめていただきたい。シングルである人の未就学児の保育園受け入れは必要であると思います。仕事ができなければ生活できない。でも子どもが預けられなく仕事ができない。前年度の収入が手当等の社会資源利用の条件になってくるため、シングルファーザーだと資源の利用ができない。そうすると子どもたちだけで家にいさせたりすることができてしまう。それを児童虐待などという。じゃあどうしたら生活できるのか。
P2ページに書きました。問15の質問の意味が分かりません。「将来、現実的に…」？最終的に子どもが決めることだと思うので、自分の頭の中で決めつけて考えないです。(問8)片親の人は傷つく。これは離婚していても書くのですか？母子(父子)家庭の場合、どうするのかを書いてもらわないとだめだと思います。今回は元夫の状況を書きますが…。(問11)小規模保育施設(19名以下) (問14)やりたくても仕事は休めない。(問20)フードパントリー、子ども食堂利用。(問21)知人におさがりをもらう。(問22)あったら止められるので最優先。
調査とありますが、どのような事をお調べですか？サギや個人情報など書いていて不安になります。特に携帯やスマホでの調査もお断りしたいです。
塾に行くことなく、勉強をがんばって成績も上がってきているが、大学に行かせるお金がないので、どうしたらいいか知りたいです。
コロナウィルスの流行をきっかけに、今まで同じように繰り返されてきた学校やPTA、地域での活動が見直され、できるときにできる範囲で無理のない活動をするようになりました。家庭環境や家族のあり方が多様化して、時代の変化もあり、今まで継続してきたことをより良く変えていく勇気と必要性に気づけたように思います。子ども達にとって、何が大事で何が必要であるのかをよく考え、よく検討し、過去にこだわり過ぎずに改める作業を丁寧に続けていくことが大切だと感じます。中学校を卒業すると、相談窓口との距離が少し開いてしまうように思います。第三者の方々のサポートが必要な時期は義務教育後も続きますので、長くサポートしていただける仕組みがあれば、難しい思春期を迎えた子ども達との生活の手助けになると思います。
公園の水道が砂で詰まり、溢れていたの子どもと一緒にそうじをしました。そのような時は市の人が対応してくださるのでしょうか？よろしくお願いします。公園にトイレを設置してほしいです。「篠津神山」交差点に右折信号(補助?)があるとありがたいので付けてほしいです。交差点が大型車で混み合うのでなかなか曲がれません…。
うちには大学2年生と中学3年になる子どもが2人おりますが、2人がとても仲良くいてくれて、うれしいので、私と夫もその姿を見て仲良くできています。子どもたちに感謝したいです。
共働き＝生活にゆとりがあるとは違います。ひとり親＝苦しい、もすべてではないと思います。給食費無償化を目標にしている所もあると思いますが事実上値上げ、保育料もしっかり納めたこの世代に補助がなく厳しい…。
子どもが児童館が大好きで、コロナが落ちついてから、おもちゃで遊びやすくなり大変助かっています。いつもありがとうございます。
収入的には上がったが、物価高騰で節約する部分や以前できた事(貯金)などができなくなってきた。今は生活出来ても、将来困窮するのでは？と不安を感じる。

子どもの生活に関する実態調査－保護者 記入内容

他の市では、給付金などがある市が多いのに白岡市は、そういうのが1回もない。

こども・若者の意識と生活に関する調査

こども・若者の意識と生活に関する調査 記入内容
<p>近年、白岡市は道路整備や再開発などに力を入れていて、少しずつ過ごしやすくなってきてはいますが、駅周辺に店舗が少なく不便です。白岡に仕事で来た営業さんはカフェなど時間を割く場所がなく、困っていました。白岡市民として申し訳ない気持ちになってしまいました…。もっともっと若者や子育て世代が集まりやすい環境をつくれれば活気あふれる街に近づくのではないかと思います。最近行われている白岡のマルシェイベントも駅から少し離れているので、アクセスしづらいと感じました。とても素敵で楽しいイベントなだけにもったいない気がします…。駅前に利用しやすい施設があると助かります。</p>
<p>昨今の物価高で、将来近いうちに子どもがほしいとは思っているが将来が不安になっている人は多いと思います。私はそうで、子どもの大学までの学費を考えると今頑張ってお金を貯めているけど全然足りないと思います。なので学費の支援制度が充実してくれると個人的にうれしいし、少子化対策になると思います。</p>
<p>現在、こども・若者支援について、高等学校の授業料無償化、子どもがいる世帯へ向けた経済支援等が施されている。こうした支援は一時的な金銭補助であり、支援を受けた者が将来にわたり継続的に安定を保つことが難しい一面もある。まずは、金銭補助よりもこども・若者が安心した生活を送れるような体制づくりが必要だと考えます。</p>
<p>子育て世帯に対して経済的支援を行うのに、所得制限を設けないでほしい。中途半端な支援だけして、大半の世帯が支援が必要なのに受けられない現状には絶望感しかない。結果的に負担増加だけして終わるのはもう勘弁してほしい。</p>
<p>問11が、すごく分かりづらいです。</p>
<p>東小の朝マラソンが来年度からなくなってしまうのを残念に思っています。子どもの体力作りとして、小さな積み重ねは大切だと思います。今までと同じ形でなくても良いので、継続的な体力向上活動を取り入れてもらいたいと思います。学校で決めた事かもしれませんが市内の子どもの成長を支えるという意味では関係なくは無いかと思い、意見させていただきました。</p>
<p>白岡市は買い物ができる複合施設がないため、買い物が不便です。このような場所が1つでもできたら、子育て世帯、若者にとって住みやすくなると思います。路線バスを充実させてほしいです。交通弱者（高齢者、車を持ってない・持たない人）にとって、白岡市は交通が不便です。バスの東伸団地線が廃止になったため、市役所も行けないです。いじめ対策をしっかりとしてほしいです。いじめをした加害者、教師、学校の管理体制等、それぞれの立場に応じた指導が必要だと思います。子どもの心の健康が、これからの白岡市の発展につながると思います。</p>
<p>保育園をもっと増やして欲しい。働きたくても年度変わりを待たないと入園できない。また、産休・育休手当は産後2～3ヶ月しないと出ないので、その間、シングルマザーの方は（我が家のように2人で生活費を…という家庭も含め）生活が厳しくなります。その間の支援策があると良いと思う。</p>
<p>生活費に余裕はない為、子どもに習い事を制限せざるを得ないので、支援があったら嬉しいです。</p>
<p>保育園を増やしたり、幼稚園をこども園にしたりと、待機児童数を減らす対策を早急に行ってほしい。安心・安全に遊ぶ公園を増やしてほしい。（先日、ノーリードで犬を走らせているおばあさんがいました。）小さな子を連れて出かけられる施設がもっとほしい。どこに行っても、スーパーでも図書館でも、肩身がせまいです。子どもがもっとのびのびと成長できる温かい街になることを望みます。</p>
<p>1番の解決策は、やはり経済面だと思う。高収入過ぎる人の収入を下げたり、例えば国会議員や公務員といった人から経費収入を確保すべきだ。</p>

こども・若者の意識と生活に関する調査 記入内容
今の白岡市には、子育てに必要な大きな公園が少ない（ない）。室内遊び場もほしい。市内の道路に街灯が少ない。冬は特に暗くなるのが早いので子どもの下校時、道路が暗く危ない！
小さな子どもが気軽に遊べる公園が少ない。総合運動公園のヘビ対策してほしい。税金等安くしてほしい、生きやすくなる為に。
障がいを持った人への支援をよろしくお願いします。
事前の登録や申請がなくても、気軽に子どもを預けられる施設があったら、子育てと仕事を両立しやすいのかな…と思っています。そんな施設や制度ができてくれたら、いいなと思います。
期待しております。
小児科にもっとかかりやすくしてほしい。待機児童が減るようにしてほしい。駅前の道路が細く、あぶないのでどうにかしてほしい。
現時点でどのような支援があるのか分かっていません。知ろうと思えば知れるのかもしれませんが、知ろうと思うきっかけがないです…。
白岡市は子育てに対応する福祉の方のレベルは充実しているのに、育児者に対する行政支援が少ないように感じます。（制度や税金からの住民への還元になる手当制度。）主に金銭面で不安で子どもを産めない、産んでも放棄することになる、が多いと思います。産んだ人数により住宅ローン免除や、自動車への手当を支給する、公園の遊具を拡充する、シニア世代に活躍してもらい、土・日・祝のあずかり事業の立ち上げ（土・日・祝、仕事で共働きの方多いと思います）をして下さると助かります。
公園を作してほしい。遊具も増やしてほしい。駅前をはやくきれいにして、子ども達が安全に生活できるように道も整備してほしい。
子どもは欲しいけどお金がない、というのが現実だと思います。経済的に2、3人目をあきらめるといってもよく聞きます。不妊治療にかかる費用の支援や、出産・子育てにかかる費用の支援をもっと手厚くしてください！出産する毎にお祝い金、電動チャリ割引券、入学する毎にお祝い金、など。
歩道が少ない。駅前がとても危ないと感じる。
田んぼ道が暗く、子どもや若い女性が夜通るのが危ない所があるので、安心して歩けるようにしてほしい。
第3子までいると大学費用が免除になるとか不公正すぎる！家計に関係なくみんなが心配なく行けるようにしてほしい。将来的に魅力がない白岡。少子高齢化だからといって、子どもの支援ではなく年寄りに優しくしないと。
共働きで、未就学児の兄弟が体調不良の際、預け先がなくて困る。園内に病児保育があるととても助かる。小さい子どものことを考えると、普段行っていない所（病児保育）に体調不良の時に預けるのは心苦しい。預ける準備も大変。
支援というより活気のある街づくり（商業施設とか）
遊具がいっぱいある公園や子どもの洋服・用品が買えるお店がほしい。支援センター以外の気軽に遊びに行ける施設（ショッピングセンターとか）がほしい。市としての子ども手当も希望です。
子育てをしている人で、本当に困っている人の話をきちんと聞いて市政に活かしてほしい。
保育園などの経済的支援が手厚くなったり、産前、産後、育休などの期間や待機児童の多さ…「子どもはほしい」と思っている、不安になる原因が経済的な面と社会復帰の面と、多くの課題はあると思います。また、市でのイベントごとにもいろいろあると、子どもも楽しめると思います。

こども・若者の意識と生活に関する調査 記入内容
生活を守るには共働きが必要です。それに伴い子どもを幼稚園、延長保育、学童に預けなければなりません。地域で子育てが出来る環境をつくってもらえると生活を守る事につながるためありがたいです。親が仕事だから時間をつぶす預かりではなく、どのような子どもを育てていきたいか一緒に考え、子どもに体験、経験をあたえられる環境があっても良いと思います。
白岡市に魅力を感じない。大山小をなくさないでほしい。大山にバスが通っていない（柴山沼から白岡駅）。
不妊治療を受けている者（特に女性）の治療や検査による突発的なお休みに対する職場や周囲の理解は、まだまだ社会情勢においついていないことを感じる。また現在、治療を行っている者に対する雇用の積極性は乏しくなることを感じる。介護や育児（姿・形のある者に対する施し）の休暇の理解は徐々に浸透しているように感じるが、不妊治療者に対しての休暇や時間調整などの理解は乏しいと感じている。不妊治療は未来への投資。
子どもの教育環境を充実させて、将来的に個々がしっかり稼げるようにする。
どの様な世帯にも平等に支援してほしい。保護を受けていない家庭にも苦しい家計で懸命にやっている世帯があるから。
美しい田畑を誇りに思える街になってほしい。白岡の良さは、都心にそれなりに近くありながら、自然が豊かで平和なところ。その何よりも代えがたいものを守っていくことが、まわりまわって住みやすさや将来にわたって住み続けたいという若者たちの意識につながっていくのではないか。
保険料や税金は上がるのに年収（手取り）は変わらない。子どもを作ろうとは思わない。子どもに関する物を無償化しても子どもがほしいとは思えなかった。（無駄に保険料が上がるだけだから。）
この市には楽しいことは少ない（行事などに参加する機会もない）。早く転居したい。するつもりでいる。
資金援助では実際に子どもの為に使われないケースも多くあります。皆平等に（収入にかかわらず）援助できるよう、給食費やランドセルなど実用品での援助を願いたい。
児童館、公園の充実させてほしい。おもちゃやアスレチックなどの充実。近所に子どもが少なく娘が小学校へ行く時に学校の状況はどうなのか…。不安です。もっと子育て世帯への支援をして、人を集めてほしい。都内だと学童無料でだれでも預けられるなどあると聞いた。
出産時や妊婦検診時での助成金よりも病院では高く請求されるため、もう少し金額を上げてほしい。妊婦検診が保険適用外なのは納得がいかない。少子高齢化なら若者に対しての援助や子育て・出産に関する支援を見直すべきだと思う。
白岡市内はまともな耳鼻科がないので、駅前に作ってほしいです。
小児科や支援センターを駅近くに作って欲しい。
今の若者たちの経済・雇用状況では、結婚したり、子どもが欲しかったりしてもそれら全てが簡単にできるものではないため、まず経済状況の改善、労働条件の改善をすることが大事だと思います。
子どもを増やすには金銭的な支援が1番効果的だと思います。
母校が無くならないことを願います。
ぜひ明るいニュースをお待ちしております。
子どもに関すること以外にも関わってしまっていますが、このアンケートが電子で実施されているように広報などは公式LINE等で配信してもらっただけでよい。印刷等にかかるお金を市民に還元して欲しい。

こども・若者の意識と生活に関する調査 記入内容

土地、家が高すぎる。ライフプランを計画したときに子ども育てるコスト、リスクが大きすぎて、不安になる。かといって、共働きしようとしても子どもは預けられない（場所があいてない。導線が悪い。時間が短い。）高齢化で空き家が増えてくるはずなので、それを自治体で買い取り安価に貸す。駅直下に大型保育園を作って長時運営する。できることはたくさんあるはず。期待しています。

・保育園の数が少ないと感じます。先生の確保や場所の選定など問題があるかと思いますが、保育資格を取得する為の支援に白岡市内の保育園で働くなどの条件をつけるなどの政策があるといいと思います。・市営のトレーニングジムを作って頂きたいです。若者だけでなく、高齢者の方の健康にも貢献できるかと思っておりますのでご検討をお願いします。

大変良いアンケートありがとうございました。ただ、白岡に限らずですが、現状通勤で東京まで出向いてる方が多いと思うのですが、東京まで行かずともお金を稼げる環境があれば通勤に時間もかからず家族との時間もしっかり確保でき、家庭、子育ての更なる発展につながると思いました。

こもればの森のような老若男女が集まって楽しめる場所をさらに作っていただきたいです。

今は年金も大して貰えないので、親世代からの支援少なく、どんなに共働きでも子育て世代にはお金が少なく困ってます。学校給食の無償化を考えて頂いたり、学校用品の補助金が出たりと、小、中学校の子育て世代への支援を手厚くして欲しいです。生活保護の家庭ばかりの支援ばかり手厚くしてありますが、どこも同じです。

まだ結婚や妊娠などの予定はないですが、もしそうなった際にも安心できる環境が欲しいなと思います。何も気にすることなく仕事ができたり、妊娠してもお金の面を気にしなくて済むような、そんな環境だと安心するだろうなと感じています。

児童館・支援センターが4ヶ所もあり、多くの子ども向けの取り組みをされていて、交流の場がありとても助かっています。保育園の待機児童の多さや、小児科での待ち時間の長さ、産科が1ヶ所であることなど、より子どもや家族のためになる事業を広げてくださると嬉しいです。子どもといっしょにごはんを食べに行ける場所、遊びにいけるような場所の紹介やマップを作ってくださいと、引っ越したばかりなのでとても興味深いです。

経済的な支援が必要

つつじ公園がきれいになったり、大きくて快適な白岡市立図書館ができたり、新白岡駅周辺にキッチンカーがたくさん並ぶ日ができたりして、今の自分は白岡市は住みやすくいい街だと思っています。しかし、これから先ずっと白岡市に住めるのかというと、都心までの通勤時間は長く、今住んでいる家もいずれ改装しなければならず、正直わかりません。現在白岡市に住んでいるこどもや若者への支援だけでなく、そのこどもや若者が将来も白岡市に住み続けたい、また、結婚しても白岡市で家庭を持ちたいと思うような支援があったら良いなと思います。また、あまり関係ないかもしれませんが、白岡市にパートナーシップ制度があることをとても誇らしく思っています。少数派や弱い立場の人に優しい社会は、結果的に、多くの人にとって優しい社会になるのではないかと個人的には思っているので、今後も、多角的な視点からの街づくりを期待しております。よろしく願いいたします。

保育園の預けやすさ、休日でも利用可能にして欲しい。保育園へ入れる基準が高いうえに保育園が少ないので待機児童が多い。保育園へ入れる為に家族を犠牲にし働きに出なければいけないが働かないと生活ができないので子育て世代の働きやすさや生活のしやすさを見直して欲しいです。

学校でのいじめを減らすために、いじめ加害者への処分（自宅謹慎など）が必要だと思います。

結婚する予定はなく、子どもも必要ありません。そのように考えてる人にとっては、問22の回答は難しいです…。個人の意識を変えないとですよ…。

保育園を充実させること。こちらのアンケートで何の意味があるかよくわからない。

こども・若者の意識と生活に関する調査 記入内容

こども・若者支援は、国策として国がやるべき

①リスキリングができる仕組みを作ってほしいです。公共系で講座や習い事などが提供されていますが、働いている方向けの内容が欲しいです。可能であれば、オンラインで実施でき、実施状況を、参加できなかった方向けに、動画配信してしていただけるとよいと思います。 ②学校教育に力を入れてほしいです。特に、グローバル化やIT化が進んでおります。また、年金問題で自分自身で老後の資金を確保する必要があります。そのため、下記のような教育をしてほしいです。 ・話せる英語を身に着けて、日本にいる海外の方と話せるように教育してほしいです。 ・資産運用などを義務教育期間で専門家を招いて学べる場を提供してほしいです。 ・SNSや情報技術を問題なく使いこなせるスキルを学べる場を提供してほしいです。 ※ このような内容を①で提供してほしいです。 ③ヤングケアラーへの対策をしてほしいです。学校だけでなく、若い社会人に対してもサポートしてほしいです。この問題によって、結婚などの障害になっています。 ④出会いの場が欲しいです。マッチングアプリや婚活イベントのように、結婚に直結するものではなく、興味があることや好きなことなどから、人と出会える場が欲しいです。短期的な出会いではなく、長期的に付き合える人と出会える場が欲しいです。 ⑤新たな産業づくりを支援して、市全体を元気よくしてほしい。例えば、白岡市には使われていない畑などの土地が多くあると思いますが、商業施設などを立てるだけでなく、別の用途で使用して、若者を集めて、市全体を元気よくしてほしいと考えています。一例ですが、近年では、農業の重労働な仕事を、ドローンなどを用いて負担を軽減するシステムが作られています。しかし、そのようなシステムを研究・開発していく中で、広い土地が実験場として必要になります。その土地を提供して、若いエンジニアを市に呼び込み、出来上がったシステムを市全体で利用して、高齢化が進んでいる農業の対策として、活用していくことで、市全体を元気よくしていく方法が考えられるのではないかと思います。その際、土地やシステムの利用料などは、産業が定着するまで、市のほうで支援していく方針を打ち出していくことで、市の中に若い方が集まっていくのではないかと考えています。

子ども達の負担が少ない世の中にして欲しい。政治家が横領しても捕まらない世の中であってほしくない。

共働きで子どもとの時間が少なく、子どもの教育にも力を入れられていない。長期休みは子どもが習い事に行くまでの時間家にいることがあり、その間勉強を見てくれる場や、友達と過ごす場があるといい。学童は送迎がないと行かせられない制約があるため、習い事がある日は独りで朝からずっとお留守番をさせなければならない状態

保育園に入れないので夏には希望の保育園に入れるようにしてほしい

もうちょっと遊べる場所がほしい(外で) 家でスマホやゲームばかりしてしまうから

希望する保育園に入れるよう保育施設を充実させて下さい。3歳児ですが第3希望の保育園に決まりました。職場から遠く送迎が負担です。白岡市以外に住む同僚は希望通りの保育園に入れたと複数の方から聞きます。白岡みちのこ保育園はなぜ4月開園にできなかったのですか?7月開園ではタイミングが悪すぎます。

男は子ども産めないのに、男女平等とか意味わからん！子ども支援の前に、税金下げて欲しい！

児童手当だけでなく、住宅手当等、ランニングコストを軽減できる手当があれば良いです。

子どもを産んで育てる予定はないが、ここで育てたいと思えるような魅力が白岡には全く無いので他の地域の人が白岡に来たいと思えるような政策(給付金、減税とか紙おむつ、ミルク定期便とか街全体で子育てできるような取り組み)や場所づくり、学びの場を作ってほしい。納めてる住民税を未来のある子どもたちに有効活用してください。

長文すみません。今年17歳になるひとりの日本人の想いです。笑い流す程度で構わないので目を通していただくと幸いです。

私の意見は一地方自治体ができることではありません。少子化対策・若者支援も含めた全ての政策の根底にくる財政についてです。どんなに優れた施策があっても、どんなに優秀な人材がいても、根本的な財政危機が解消されない限り、先の未来が明るくなることはありません。

財政を再建すること、これだけが私たち日本人に残された道だと私は根拠をもって考えます。

現状、提案、想いの3段階で述べていきます。

現状

現在、日本国の債務残高（借金）は約1250兆円あり、毎年数十兆円規模で膨み続けていて、財政破綻へのカウントダウンは既に始まっています。

これは一般家庭に準えると、世帯収入600万円の家庭が毎年1200万円支出し続け、借金が1億2000万円を超えているのに対して、親戚に借りているんだから大丈夫だと言い訳をして何食わぬ顔で生活しているという状況です。いつ家計（財政）が破綻してもおかしくない状況なのです。実際に財政破綻が起きるシナリオとしては、まず小さな国内の地方銀行や信用金庫などの破綻から始まると思います。※債務不履行に陥る前から内部崩壊していく。

シナリオ

●小規模金融機関の破綻

→主要取引先（中小企業が主）の連鎖破綻（いつ起きてもおかしくない。）

…日本株・債券が市場で売り叩かれはじめる。

●先に伴った金融機関の連鎖破綻及び経営状況の悪化

→徐々に大企業にも財政悪化・破綻の波が

…この頃から国債を受け入れられる国内の金融機関がなくなってくる

●新規の赤字国債の受け入れが外資に

→円安の驚異的な進行

●新規の赤字国債の発行が困難に

→企業を助けられなくなる

異次元の株安、債券安、円安

日本経済と財政は破綻へ

債務不履行（デフォルト）、国家財政破綻

もし、財政破綻したらどうなるのでしょうか？

ギリシャやアルゼンチンの場合はIMFが中心となって国際社会が国家破綻からは救いました。しかし、IMFの資金力は約1兆ドル。日本の規模なら焼け石に水にもなりません。つまり、日本が財政破綻したらどこも助けてくれない。助けられないのです。即ち、国家破綻です。具体的な話では、円が紙きれになるため、貿易ができなくなります。資源の輸入が困難になり、主要インフラは全て止まります。日本の食糧自給率は僅か38%。食べるものはなくなり、ありとあらゆるモノやサービスが枯渇することでしょう。また、こんな状態で国家運営などできません。1億もの数の国民が難民と化すこととなります。しかしながら、そんな数の難民を受け入れられる国は世界中どこを探してもありません。乱暴な言い方だと、ただ死を待つだけとなってしまいます。

これは私の勝手な想像です。しかしファンタジー映画を作ろうとしているわけではありません。こんな未来を見たくないから、今のままでいる恐怖を先に味わい、未来を変えるために想像しているのです。

提案

大きく2つ、積極的な増税・新税と社会保障改革です。現在の日本の財政として、国債以外の歳出が国債以外の歳入を上回る財政赤字であり、基礎的財政収支も赤字という目も当てられない状況です。（日本は通貨発行権があるから債務不履行に陥らない、という論理とはかけ離れていることは先述の「現状」に詳細を記載しています。）

財政改革において、まずは基礎的財政収支の黒字化、いずれは財政全体の黒字化、永続的な財政健全化を目指します。

最低条件 基礎的財政収支の黒字化
第一目標 財政全体の黒字化
最終目標 永続的な財政健全化

詳細

1. 増税と新税について

〔国〕消費税の増税 20%程度の水準まで引き上げ

日本国民は日本が高福祉の国だという自覚がありません。超高齢化社会によってバランスが崩壊しているため実感できないという見方もできますが、福祉レベルに対する税や保険料負担は依然として低いです。世界的に見れば、日本と同レベルの福祉レベルの国であれば消費税は軽く20%を超えます。またそれらの国では国民自らが増税を政府に懇願するそうです。よって、現行の10%がただ低すぎるだけなのです。消費税の政策効果は、1%ごとに約2.5兆円とされています。増税による消費落ち込みを考慮しても15兆円程度の歳入拡大は可能です。

新税の導入 例 入国税や宿泊税などの外国人観光客に対する税

円の価値が下がった今、多少の税負担は観光客を妨げる要因にはならないと思います。観光大国を目指すのであれば尚更必要です。政府が掲げる訪日客6000万人が達成され、ある程度新税が整備されれば、1～数兆円の歳入拡大は可能と思います。

地方自治体

地方自治体の財政は、場所にもよりますが、危険なところが多いです。夕張市の再来はいつ起きても驚きません。

国からの交付金や国庫からの補助金、県からの補助金などに頼っている財政ではお先真つ暗です。国や都道府県に依存しない財政運営が必要だと思います。地方自治体は国を比べるとできることに限りがありますが、ないわけではありません。

例えば、ふるさと納税。ふるさと納税を上手く活用している自治体はここ数年で劇的な財政転換を遂げています。

また、ふるさと納税から生まれる競争や知名度、ブランドなどの相乗効果には納税額以上の恩恵を期待することも可能です。元を辿れば国の金ですが、従来の財政よりは遥かに依存度の低い財政運営になると思います。

2. 社会保障改革について

今の日本の財政歳出は社会保障関連が3割以上を占めています。超高齢化社会が深刻化する中、本来の社会保障構造が大きくゆがみ、財政赤字の温床となっています。改革はその歪みを矯正することです。

社会保障改革は全ての提案の中で最も辛く、苦しく、厳しいものです。しかし、今やらなければ先述したような未来が待ち受けています。

その改革とは大きく3つ

I 医療費自己負担額の増額

現行の負担率から倍増以上の増額
医療費控除の基準見直し（厳格化）

日本の医療は国民皆保険制度を筆頭に手厚く支えられてきました。誰も見捨てない、それが日本医療最大のメリットです。しかし、少子高齢化の進行した現代、これまでと同じ水準で支え合うことは不可能なのです。国費による医療費補助は年々膨らみ続けています。支える側、支えられる側の双方に危機意識と現実的な負担が求められます。

Ⅱ 年金・介護保険改革

年金支給開始年齢を75歳へ

長期の年金支給を見込む為、支給額の減額

介護保険適用水準の見直し（厳格化）

今、年金制度が変わらなければ、私の世代が年金支給を受けることはまず無いでしょう。今の現役世代も大部分が支給されなくなり、ただ納めただけで終わると想像されます。そんな未来を変えたいのであれば、現実的な年金についての議論が必要です。昔と今・未来の人口構造は違うんです。昔は7～8人で1人を支えていましたが今と未来では1～2人で1人を支えていかなければなりません。昔と同じ水準で継続的な年金制度など成し得るはずがないのです。

Ⅲ 社会保険料の増額

全体の水準を見直し

公序範囲の見直し

I・Ⅱでは支えられる側を取り上げましたが、これは支える側についてです。理屈は先述の通りです。

補足（少子化対策について）

先日、再来年度（25年度）から扶養内などの条件付きで、3人以上の多子世帯への大学無償化のニュースがありました。今年10月からは多子世帯の児童手当でも増額されます。私は4人兄弟の長男で1番下とも5歳しか離れていない為、家計にとってはもの凄く大きな助けとなります。額にすれば、私大に進学した場合は合わせて1000万円以上になるかもしれません。

しかし、この政策は本当に子どもの為の政策ですか？これから生まれてくる子どもの未来に持てる政策ですか？私はこの政策をこれからの世代への「いじめ」だと思っています。この政策だけでなく、少子化政策全般です。財源確保のできない歳出は全て新規の赤字国債です。財源確保ができれば、ただの将来へのツケ回しです。現役世代のごく一部した得をしません。

このように少子化政策をはじめあらゆる政策は財源確保がセットで考える必要があります。何かをする場合、何かを捨てたり負担を増やしたりしなければなりません。少子化政策の場合は高齢者切り捨てとセットです。現状の少子化政策は財源確保が出来ていません。そんな状態ではいじめと言わざるを得ないのです。

想い

いつしか日本国民は日本国の偉大さから当たり前の尊さを忘れるようになりました。今在る生活はどう成り立っているのか、考えなくなりました。その結果、自分は苦しまず何もしないが、求めることと批判だけは達者になりました。自分たちの受けられている恩恵を忘れ、小さい負担だけに目を当て、負担以上の恩恵を声高に求める、残念ながらそれが今の日本です。

全ては国民の負担なしには実現できません。もしかしたら今の現役世代以上は今のままでもあまり影響を受けないかもしれない。しかし、若い世代は確実に甚大な影響を受けます。長寿を恨み、恨まれる時代が来るかもしれません。だからこそ、私たち若い人たちが声を上げていく必要があります。

こども・若者の意識と生活に関する調査 記入内容

今の政治家は現状を理解していても、声を上げません。多少の国民の負担をちらつかせただけで集中批判される現政権を見れば明らかでしょう。選挙で勝てないからです。

ましてや真面に投票もしない世代の話など聞く耳を持つはずがありません。変えるには、私たち国民が変わるしかないのです。

税金が上がれば生活は苦しくなるでしょう。高齢者の社会保障を削れば、もっと長生きできた人が生きなくなるかもしれません。貧困率は上がり、平均寿命が下がり、孤独死も増えるかもしれません。

それでも私は財政改革が必要だと思います。

目先の数年を取るか、子、孫、その先の世代を取るのか、私は迷わず後者を選択します。

私は日本が好きです。勿論、埼玉も白岡も好きです。

日本国民であることに誇りを持っています。これから生まれてくる世代、その先の先までもこの誇りを受け継ぐこと、これは今を生きる私たちの責務であると思います。

日本には2680年以上に及ぶ歴史があります。ここ1世紀の間にも、敗戦から這い上がってきた底力、幾度の震災からも立ち上がってきた事実があります。その歴史をもう一度信じて、改革を断行することが必要だと強く想います。

日本の財政について、少しでも多くの人に関心を持っていただけると嬉しいです。

また、私が財政に関心を持ったきっかけの1つに真山仁著「オペレーションZ」という小説があります。気になった方は1度手に取ってみることをお勧めします。

最後まで、この稚拙で乱暴な文章に目を通して下さり、本当にありがとうございました。